確かな学びと豊かな心･健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像

「確かな学び」「豊かな心」「健やかな体」を育みながら自他ともに尊重し，自ら考え，行動できる子ども

堺 市 立 八田荘中 学 校
校長　　尾﨑　康之

令和８年度 重点目標

八田荘学校群目標：「自ら課題を見つけ主体的に考え判断し根気強く取組む児童生徒の育成」に向けて取組む

〇「子ども理解と関り」を基盤に，誰一人取り残すことなく学びの場を提供し，学校行事の充実や授業改善を通して，一人一人に居場所と出番を確保し，自尊感情の高揚を図り，互いを認め合い支え合える集団づくりをめざす　――　〇２０２６八中プロジェクト『さ・し・す・せ・そ』を推進する　――

「確かな学び」の現状

本中学校区では，これまで家庭学習に関する取組を継続して行ってきているが，令和７年度の『チャレンジテスト』や各調査等の結果を見ると，各学年において「学校に持っていく物を前日や当日の朝に確認している・学習に必要なものが毎日揃っている・家で学校の宿題をしている」等の項目での肯定的回答率が，引き続き堺市平均を下回る状況が見られる。一方で，「勉強することは自分にとって必要なことだと思う・自分にあった勉強の仕方を考えている」といった学習に対する意識面においても，改善の余地がある状況である。これらの結果から，学習習慣の定着や学習環境の整備が必ずしも十分とは言えず，学習における継続力，調整力，主体性等の育成についても課題があると捉えている。そのため，「確かな学び」の確立に向けては，授業における指導方法の工夫，改善や家庭との連携した家庭学習の充実に加え，校内での自学自習の機会を可能な範囲で拡充するとともに，学習コンテンツ等を活用した復讐やテスト対策に継続的に取り組むなど，持続可能な形での学習支援の在り方を検討していく必要があると受け止めている。

「豊かな心・健やかな体」の現状

令和７年度の「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」実技８種目の結果では，現２年男子(昨年度１年)が，５種目，現３年(昨年度２年)男子が，６種目を堺市平均を上回り，現２年(昨年度１年)女子は，５種目，現３年(昨年度２年)女子は，７種目を堺市平均を上回った。また，堺市平均を下回った種目は，いずれも平均と大差のない値であった。堺市学力・学習状況調査(堺市学調)では「保健体育の授業は好きですか」の肯定回答率は全学年堺市平均を上回った。また，「自分には良いところがある・将来の夢や目標を持っている」の肯定回答率においても同様であった。「健やかな体」を培うために，今後も継続して，体育の授業改善や部活動を工夫して，体育的活動が好きな生徒を多く育成する必要がある。「豊かな心」の育成に向けては，各教科での指導改善や各行事の工夫等を通して集中力，粘り強さ，自尊感情等を育むことができる指導実践が必要と捉えている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 （●重点とする取組 ★中学校区での取組）	判断基準 （評価のものさし）	評価方法	評価時期	進捗確認 （～2月）		達成状況（年度末） 自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	授業の工夫改善	生徒が意欲を持って取組むことができるよう指導方法の改善を行う。	★●学力向上委員会を核とした授業の工夫改善(学びのコンパス等)の発信を行う。 ●公開授業を行い積極的な意見交換の場を設定する。	・肯定的評価を昨年度より向上 ・全員参加の公開授業年3回実施	学校独自アンケート，チャレンジテスト，堺市学調アンケート 公開授業実施の有無	年度末						
			●自分の考えを発表する機会や話し合い，グループ学習など取り入れた授業を行う。 ●ICTを活用したわかりやすい授業実践。 ●学習コンテンツを活用した学習支援	・肯定的評価を昨年より向上	学校独自アンケート，チャレンジテスト，堺市学調アンケート 授業観察等	年度末						
			●授業等においてタブレットを積極的に活用する。 ●長期休暇等のタブレットの持ち帰りと学習コンテンツ等の活用	・授業において生徒のタブレット活用率を昨年度より向上	学校独自アンケート，チャレンジテスト，堺市学調アンケート	年度末						
	学習習慣の定着	学習習慣の定着，学習環境の整備に取組む。	●家庭学習の重要性，その定着に向けて発信を継続するとともに，放課後学習会の実施，学習コンテンツの活用，その充実を目指す。 ●学校HPや通信等を通して自学自習・家庭学習の大切さを啓発する。	・肯定的評価を昨年度より向上 ・放課後学習会の実施回数や内容	学校独自アンケート，チャレンジテスト，堺市学調アンケート，放課後学習会等の充実	年度末						
豊かな心・健やかな体	社会性の向上	規範意識の向上に努め社会のルールを守る態度を育成する	●登下校指導を活性化し，あいさつ運動を奨励して，各自の自尊感情の高揚を通して社会性を身につけることができるように取組む。	・肯定的評価を昨年度より向上	学校独自アンケート，チャレンジテスト，堺市学調アンケート	年度末						
			●集会指導の充実を通して物事の善悪判断等規範意識の高揚に取組み，社会のルールを守る態度を育成し生徒会活動の活性化によるリーダーの育成。	・肯定的評価を昨年度より向上	学校独自アンケート，チャレンジテスト，堺市学調アンケート	年度末						
	思いやる心の育成	人権感覚や自尊感情を高め，互いに認め合う心を育てる	●行事や特別活動，総合の時間の充実に努め，人権教育の充実に努め，人権意識の向上に取組み，互いの人権を尊重できる心と態度を育成する。 ●集会指導や生徒会活動とも連携し，いじめは絶対に許されない行為であることを十分に理解させるとともに，未然防止・早期発見に努める。	・肯定的評価を昨年度より向上 ・両小学校6年生に中学生が指導する部活動体験の実施 ・道徳や総合でのいじめ授業の実施	学校独自アンケート，チャレンジテスト， 堺市学調アンケート 部活動体験，防犯教室，職員研修実施の有無 視察の市教委の意見	年度末						
地域協働	相互連携	中学校区の連携を深め，小中一貫した教育の充実を図る 学校の取組を保護者や地域に広く発信，周知する	★「学校群」の目標や各取組を共有し小中教職員が一体となり義務教育９年間を見通した教育の実践に努める。特に生徒指導(不登校対応)，学校給食(アレルギー対応)において連携を深める。 ●学校HP等を活用し積極的な情報発信に取組む。 ●見守りを兼ね地域の祭礼や催し等に教職員が参加する等，地域との連携を強化する。	・教員対象のアンケート調査を実施 ・学校群全教職員参加研修実施 ・学校HP年間閲覧件数の向上 ・PTAと連携した地域行事への参加 ・月1回の3校長情報交換会，職員の両小学校への授業参観等訪問	学校独自アンケート 小中合同研修会実施の有無 学校HP閲覧件数 学校群取組実践 地域行事参加の有無	年度末						

校長より（年度末）

学校関係者評価者から（年度末）